

【2008 年度グッドデザイン賞】受賞

「三井ガーデンホテル プラナ東京ベイ」「アーバンドック パークシティ豊洲」
「三井のマンションによるエコの取り組み」「ピノキオプロジェクト」

■三井不動産グループの下記 4 プロジェクトが、財団法人日本産業デザイン振興会主催の「2008 年度グッドデザイン賞」を受賞いたしましたのでお知らせいたします。なお、今般の受賞により、9 年連続の受賞となります。

<2008 年度グッドデザイン賞 受賞プロジェクト>

【三井ガーデンホテル プラナ東京ベイ】

客室数 550 室、東京ディズニーリゾート®のパートナーホテルとして平成 19 年 6 月オープン。南の島の楽園をテーマに、白を基調とした外観やインテリアなどリゾート感を演出。

【アーバンドック パークシティ豊洲】

約 50ha の街づくりが推進中の豊洲エリアに立地。景観・環境・防犯・防災・育児をテーマに、商業施設「アーバンドック ららぽーと豊洲」（2007 年度グッドデザイン賞受賞）と一体的に開発した総戸数 1,481 戸の分譲マンション。

【三井のマンションによるエコの取り組み】

分譲マンション「パークホームズ」シリーズなどにおいて、CO₂排出量を表示するガス給湯リモコンの開発・採用等により、地球環境に配慮した住まいを提供。

【ピノキオプロジェクト】

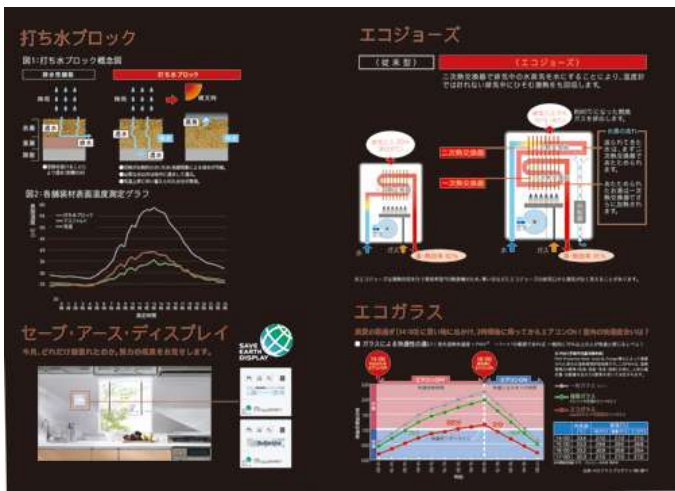
つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス」において開催の子供を主役とした街づくりイベント。キッズデザイン 2008 金賞【経済産業大臣賞】共創デザイン賞も受賞。



三井ガーデンホテル プラナ東京ベイ



アーバンドック パークシティ豊洲



三井のマンションによるエコの取り組み



ピノキオプロジェクト

■当社グループは、今後も「都市に豊かさと潤いを」というグループステートメントのもと、各プロジェクトへの取り組みを通じて、魅力ある街づくりや住まいづくりを行い、社会の発展と豊かな暮らしの実現を目指してまいります。

以 上

<添付資料>各プロジェクト概要

【三井ガーデンホテル プラナ東京ベイ】

所在地：千葉県浦安市明海6丁目2-1

交通：JR京葉線・武蔵野線「舞浜」駅下車、東京ディズニーランド®バスターミナルより「東京ディズニーリゾート®・パートナーホテルシャトル」（無料シャトルバス）にて約15分
羽田・成田空港リムジンバス運行

建築主：三井不動産株式会社

運営：株式会社三井不動産ホテルマネジメント

設計監理：JMA・SMC設計共同企業体

（光井純アンドアソシエーツ建築設計事務所株式会社・三井住友建設株式会社一級建築士事務所）

施工会社：三井住友建設株式会社

敷地面積：24,702.39㎡（7,472.47坪）

延床面積：40,405.36㎡（12,222.62坪）

構造規模：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上8階建（客室フロア最上階は7階）

客室数：550室

駐車台数：329台

稼働スケジュール：着工 平成17年10月 竣工 平成19年2月 開業 平成19年6月

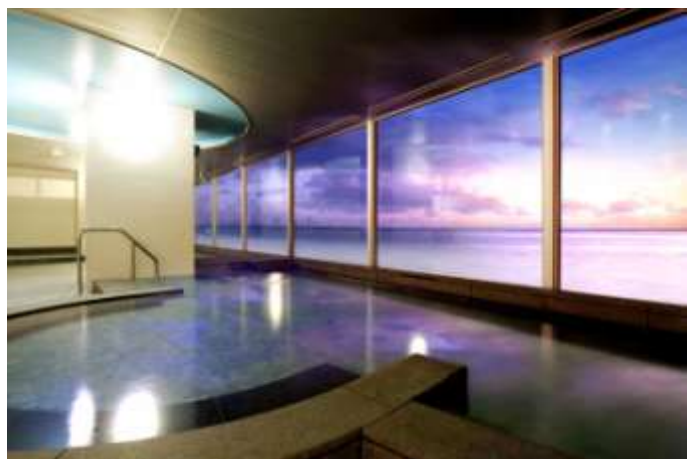
付帯施設：ザ・ガーデンレストラン「プラナスタイル」（約300席）、コンビニエンスストア「ナチュラルローソン」、ホテル内ショップ「ディズニーファンタジー」、多目的ルーム、展望大浴場、インターネットコーナー、マッサージルーム

《主な特徴》

- ・約12.5haの総合公園と境川に隣接する海を望む開放感ある立地。
- ・南の島の楽園をテーマに、白を基調とした外観、ハワイやモロッコのリゾート地をイメージしたインテリア、四季の花々を配した植栽などによりリゾート感を演出。
- ・東京ディズニーリゾート®への無料シャトルバスの運行など、パートナーホテルならではの特典。
- ・奥行き2m超のテラス付き客室や、キッズ対応客室など多彩な客室プランをご用意。
- ・海を望む最上階の展望大浴場やリゾート感あふれるブッフェスタイルのレストラン。



中庭



展望大浴場

【アーバンドック パークシティ豊洲】

所在地：東京都江東区豊洲二丁目5番1～3

交通：東京メトロ有楽町線「豊洲」駅徒歩6分、新交通・ゆりかもめ「豊洲」駅徒歩7分

事業主：株式会社IHI・三井不動産レジデンシャル株式会社

敷地面積：28,900.05㎡(8,742.26坪)

規模構造：タワーA 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上52階地下1階建

タワーB 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造・鉄筋鉄骨コンクリート造）地上32階地下1階建

コートC 鉄筋コンクリート造地上7階地下1階建

延床面積：タワーA 121,951.43㎡(36,890.30坪)

タワーB 63,551.57㎡(19,224.34坪)

コートC 5,562.71㎡(1,682.71坪)

総戸数：1,481戸（タワーA 1,020戸、タワーB 420戸、コートC 41戸）

専有面積：50.21㎡～201.63㎡

駐車場：1,025台（他来客用18台・店舗用6台・業務用6台）

デザイン監修：ファサード・インテリア ハッシュ・ベドナー・アソシエイツ

ファサード 光井純アンドアソシエーツ建築設計事務所株式会社

ランドスケープ 有限会社アースケイプ

インテリア照明 株式会社ワークテクト

ランドスケープ照明 有限会社ライトデザイン

設計施工：三井住友・鹿島建設共同企業体

土地区画整理事業施行者：独立行政法人都市再生機構

事業スケジュール：着工 平成17年7月 竣工 平成20年3月（全体竣工） 入居 平成20年1月～

主な共用施設：スカイラウンジ（タワーA・50階、タワーB・30階）、スカイデッキ（タワーB・30階）、プール・ジェットバス（アネックス5階）、サウナ（アネックス6階）、ゲストルーム4室・エステルーム（アネックス7階）、コンビニエンスストア・カフェ・クリーニング取次店（タワーA・1階）、クリニックモール・江東区認可保育所（コートC・1階/2階）、キッズプラザ（タワーB・1階）

《主な特徴》

- ・レインボーブリッジや台場方面を望む海に面した開放感のある立地。
- ・アーバンドック ららぽーと豊洲や海上公園と一体となり、緑あふれる潤いの住環境を創出。
- ・ハッシュ・ベドナー・アソシエイツのデザイン監修による安らぎに満ちた充実の共用空間。
- ・江東区認可保育所やポーネルド社プロデュースのキッズプラザなど子育て支援施設を設置。
- ・各種取次サービスを行うコンシェルジュサービスなどのソフトサービス。
- ・雨に濡れずに行き来できる入居者専用地下通路の設置など、ららぽーと豊洲と連携。
- ・ICカードや携帯電話によるセキュリティシステム、24時間有人管理等安心の防犯体制。
- ・約180タイプ、約400バリエーションの多彩な住戸プラン、スケルトンインフィル思想の設計。



ららぽーと豊洲と一体的に開発した外構（東京湾側）



スカイラウンジ（タワーB）

【三井のマンションによるエコの取り組み】

三井不動産レジデンシャルは、「エコロジー」、「セキュリティ」など、4つのテーマに重点を置き、「パークホームズ」シリーズをはじめとした分譲マンションの商品企画を行っています。

「エコロジー」については、屋上緑化や壁面緑化のほか、遮熱・断熱性能に優れた「Low-E ペアガラス（エコガラス）」の採用や、CO₂排出量を表示するガス給湯リモコンを東京ガスと共同開発し採用するなど、地球環境に配慮した上質な住まいの提供に努めています。

《主な取り組み》

・エコガラスの採用

ペアガラスをさらに進化させた次世代省エネルギー基準対応ガラス。ガラスに特殊金属膜「Low-E膜」をコーティングし、遮熱・断熱性能に優れ、冷暖房効率を高める。

・ガス給湯リモコン「セーブアースディスプレイ」の開発・採用

東京ガスと共同開発した家庭用ガス給湯リモコン。ガスとお湯の消費状況・料金目安のほか、CO₂排出量の表示も可能。また、電力測定ユニットを分電盤に設置することで電気の消費量、料金目安も表示可能。エネルギー消費状況を可視化することで、5%から15%の省エネルギー効果があると言われている（独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構の実証実験による）。

・打ち水ブロックの採用

保水機能と透水機能を併せ持った歩道などに使用する舗装材。気温が上がると、蓄えられた水分が蒸発し、路面の温度上昇を抑え、ヒートアイランド現象の緩和に役立つ。

・エコジョーズの採用

東京ガスが開発した潜熱回収型の高効率ガス給湯器。

給湯熱効率が従来商品の約80%から約95%に向上。使用ガス量、CO₂排出量は約13%削減され、ガス代も節約できる。



セーブアースディスプレイ 表示イメージ

【ピノキオプロジェクト】

開催期間：平成19年11月3日・4日

会場：ららぽーと柏の葉、柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）ほか

主催：ピノキオプロジェクト実行委員会

＜三井不動産株式会社、三井不動産レジデンシャル株式会社、ららぽーと柏の葉、株式会社読売広告社、スパイラル／株式会社ワコールアートセンター、柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）＞

後援：柏市、柏市教育委員会、イタリア大使館

協力：柏商工会議所、東京大学大学院新領域創成科学研究科社会文化環境コース北沢研究室、千葉大学環境健康フィールド科学センター、首都圏新都市鉄道株式会社、柏市私立幼稚園協会、NPO 支援センターちば、株式会社千葉銀行、TX アベニュー柏の葉、JOBAN アートライン プロジェクト柏実行委員会、株式会社千葉日報、株式会社ジェイコム関東、株式会社学習研究社、三協フロンティア株式会社、株式会社トクシキ、かしわで、樹杏、イタリア文化会館、ふじようちえん、NPO 法人 CANVAS

《主なイベント内容》

・ピノキオ市場

八百屋や花屋など地元ショップ等10店舗からなる市場で、子供たちは販売員として活動。事前準備や販売員としての活動時間に応じて、ピノキオ市場で買い物できる通貨「Pi（ピ）」をお給料として支給。

・ピノキオメディアセンター

ららぽーと柏の葉や分譲マンション・パークシティ柏の葉キャンパス一番街の販売センター、東京大学、千葉大学を子供たちが取材し、ピノキオ新聞を発行。新聞は、ららぽーと柏の葉に展示したほか、地元紙でも紹介される。

・ピノキオワークショップ

教育者兼アーティストのエドアルド・マラジジ氏をイタリアより招き、トークショーを開催。高さ約10mのピノキオのバルーンを子供たちに膨らませてもらうワークショップも実施。

・ピノキオタウンデザイン

アーティスト高橋信雅氏と子供たちが、工事現場の仮囲いショップの窓等に落書きをし、街をデザイン。



ピノキオコスチューム



ピノキオ市場



ピノキオメディアセンター(千葉大学取材)